

教育企画 WG



教育企画 WG

WGメンバー

澁谷 忠弘、鈴木 雄二

はじめに

リスク共生社会創造センターのミッションの一つに本学の大学院生へのリスク共生関連分野の教育を行う、という課題があります。このことについては、当センターの前身である安心・安全の科学研究教育センターで実施してきた「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット」（科学技術振興機構の委託事業）が背景になっています。教育企画 WG では学内の組織改編やセンターの目的の変化に応じて学生に関する教育体制がどのように対応しているか、この機会に整理してみました。

副専攻プログラム「安心安全マネジメント」

先述の大学院教育プログラム「高度リスクマネジメント技術者育成ユニット」は計画に基づき5年間のプロジェクトとして、旧・安心・安全の科学研究教育センターを拠点として本学の大学院生を対象に実施しました。プロジェクト終了後には副専攻プログラム「安心安全マネジメント」に引き継がれて選択科目数を縮小して継続しました。さらにその後、年度途中でリスク共生社会創造センターが引き継ぎ、平成27年度で実施を終了することになりました。

リスク共生社会に関する現在の学生教育

これまでのリスクマネジメントに関する教育カリキュラムを継続してきた実績を背景にして、関連分野の大学院講義科目が充実かつ定着したことに加え、本学では平成29年4月、都市科学部に環境リスク共生学科を新設するなど、リスク共生に関する研究および教育の内容拡充が実現しています。また、当センターの各WGの各プロジェクトにおける研究活動において、教員の指導により学生が関わることで人材育成の機会も随時提供しています。以上のように、大学全体の動向として学生に対するリスク共生教育体制が展開しています。